2018年9月号

松柏
兵頭　千恵美（ちえみ）さんの巻
長女　月花（つきか）ちゃん(5歳)
次女　音花（おとか）ちゃん（3歳）

　我が家には、今年６歳になる長女・月花と、３歳になったばかりの次女・音花の二人の娘がいます。結婚して五年目にしてようやく授かった月花でしたが、１歳になるまでに三度も入院させてしまい、とてもつらい思いをしました。しかし、今はその時のことが信じられないほど元気な身体で、年少時は皆勤賞、年中時は精勤賞、そして今年度も皆勤賞を目指して幼稚園に通っています。一方、妹の音花は何事もなく無事産まれ、今まで大きな病気にかかることもなく、すくすくと成長中です。
　二人ともお互いのことが大好きで、音花は「きょうねえねやすみ？」と私に聞き、休みであることがわかると「やったー」と跳びはねて喜ぶほど。月花は「おとちゃんはやくようちえんきてほしい。」と、口癖のように何度も口にしていました。そして、いよいよ九月から音花も幼稚園に通い始めるのですが、二人ともとても楽しみにしています。こんな二人の育児は、大変なこともありますが、とても楽しいです。
　今、こうして育児を楽しめているのは、隣に住んでいる主人の両親、遠く離れていてもいつも気にかけてくれる私の両親・姉達、何でも話せる友人達、そして主人のおかげです。二人とも、じいじ、ばあばが大好きで、仕事が休みで家にいるとわかると、すぐに遊びに行きます。なかなか帰って来ず、困ることもあるほどです。主人は仕事が忙しく、月に一回休みがあるかないかというほど。しかし、子ども達が寝る時には家にいて、絵本の読み聞かせをしてくれます。この時間がとても大事で、一緒にいる時間は少なくても、二人ともとっとのことが大好きです。
　これから成長していく中で、たくさんの出逢いがあると思います。二人には、どんな時も「思いやり」と「感謝の心」を持てる人になってもらいたいです。親としても、どんな些細なことにでも「ありがとう」と声に出して、感謝の気持ちを表す姿を見せていきたいです。
　月ちゃん、音ちゃん、これからもずっと可愛い仲良し姉妹でいてね。